

令和5年度 美術科<第2学年>年間指導計画

杉並区立中瀬中学校

美術科 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

美術科 第2学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

知 技は、知識・技能、 **発 鑑**は、思考・判断・表現、 **態表 態鑑**は、主体的に学習に取り組む態度

月	単元名	指導目標	指導内容	評価規準	評価資料
4	オリエンテーション <1時間>	・美術の学習について意欲を高める	・1年間の見通しをもたせ、意欲を高める。	(主体的に学習に取り組む態度) 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を身に付けるために、主体的に学習に取り組もうとしている。	・活動の様子 ・ワークシート
4	鑑賞 シュルレアリスム <1時間>	・シュルレアリスムの表現の特色や時代背景などに関心を持ち、表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。	・シュルレアリスムの作品のよさや美しさはどのようなところにあったのか、作品の特徴や時代背景なども視野に入れながら考え、意見を述べ合う。	(知識・技能) 知 構図や色彩、などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、シュルレアリスムの作風や印象がどのように生かされているかを理解している。 (思考・判断・表現) 鑑 シュルレアリスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 (主体的に学習に取り組む態度) 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的にシュルレアリスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・活動の様子 ・ワークシート ・作品
5 6	空想は現実を超えて <6時間>	・空想や心に広がる世界などから主題を生み出し、構図の工夫や効果などを考え、材料や用具の特性を生かして創造的に表す。	・遠近法や表現方法の特色の理解させる。 ・空想や夢から主題を生み出し、単純化や強調、創造的な構成を工夫し、表現の構想を考えさせる。	(知識・技能) 知 形や色彩などが感情にもたらす効果や、見上げる、見下ろす、近づくなど視点の位置による見え方の違いなどを基に、そこから生じる印象の変化を全体のイメージで捉えることを理解している。 技 ボールペンなどの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。 (思考・判断・表現) 発 視点の違いや構図の工夫によるイメージの変化を基に主題を生み出し、構図などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 (主体的に学習に取り組む態度) 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に視点の違いによるイメージの変化などを基に構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・活動の様子 ・ワークシート ・作品 ・定期考査
	動き出しそうな動物たち <10時間>	・対象を深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどを基に主題を生み出す。 ・材料や用具の特性を生かし、意図	・対象をよく観察し、深く感じ取ったことから主題を生み出し、作品の構想を考えさせる。 ・針金や金網の	(知識・技能) 知 材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 (思考・判断・表現)	・活動の様子 ・ワークシート ・作品 ・定期考査

7 9 10		に応じて見通しをもちながら表す。	特性を理解しながら工夫して表現させる。	<p>（知識・技能） 知 材料のよさや美しさを基に、対象を深く見つめ感じ取ったことなどから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果との調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。</p> <p>鑑 身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から、見方や感じ方を深めている。</p> <p>（主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に材料の特性や機能性を生かしてつくることを考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞活動に取り組もうとしている。</p>	
11 12	CDジャケットデザイン <7時間>	・伝える目的や条件などを基に、曲のイメージなどから主題を生み出し、材料や用具、表現方法の特性などから見通しをもって表すことができる。	・デザインと社会の関わりを踏まえながら、CDジャケットデザインの構想を考えさせる。 ・主題や意図に応じて描画材料を適切に選択し、工夫して表現させる。	<p>（知識・技能） 知 形や色彩、材料などの性質や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>技 材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p> <p>（思考・判断・表現） 発 機能と美しさとの調和を基に、使う人や場所などから主題を生み出し、人への優しさや形や色彩の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。</p> <p>鑑 使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>（主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場や気持ちを考えながら構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子 ワークシート 作品 定期考査
1	鑑賞 琳派 <3時間>	・琳派を代表する画家の表現の特色や時代背景などに関心を持ち、作品の特徴や日本美術の作風がどのように生かされているかなどを捉え、表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。	・日本美術作品のよさや美しさはどのようなところにあったのか、作品の特徴や時代背景なども視野に入れてから考え、意見共有させる。 ・琳派の表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えたことをまとめ、発表させる。	<p>（知識・技能） 知 構図や色彩、線などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、日本美術の作風や印象がどのように生かされているかを捉えることを理解している。</p> <p>（思考・判断・表現） 鑑 琳派の表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>（主体的に学習に取り組む態度） 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に琳派の表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子 ワークシート 発表 定期考査
2 3	受け継がれる伝統の美 <7時間>	・構成や装飾の目的や条件などを基に、用いる場面や環境、社会との関わりなどから主題を生み出す。 ・材料や腰部の特性を生かし、意図に応じて見通しをもって表すことができる。	・琳派の作風を理解したうえで、構成や装飾を工夫して主題を考えさせる。 ・金屏風の色や形状、描画材の特質を踏まえて創造的に表現させる。	<p>（知識・技能） 知 形や色彩などが感情にもたらす効果や、見上げる、見下ろす、近づくなど視点の位置による見え方の違いなどを基に、そこから生じる印象の変化を全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>技 絵の具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。</p> <p>（思考・判断・表現） 発 視点の違いや構図の工夫によるイメージの変化を基に主題を生み出し、構図などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</p> <p>鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p> <p>（主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に視点の違いによるイメージの変化などを基に構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 活動の様子 ワークシート 作品 定期考査

